



10月

ほけんだより

上庄ひいらぎこども園 2025年10月

10月10日は「目の愛護（あいご）デー」です。大事な「目」について考えてみる機会をつくり、どうすれば大事にできるか考える日もあります。目のトラブルや病気だけでなく、普段のお子さんの仕草から「見え方」に問題がないかどうか注意して見てください。



インフルエンザ対策はお早めに

インフルエンザに感染すると、高熱、せきや鼻水、のどの痛み、筋肉痛などのつらい全身症状を伴います。家族からうつることも多いので、みんなで予防を心がけましょう！

目の愛護デー

おめめのめがみさま

ゲームや動画を見る時間が増え、目が疲れやすくなっています。めがみさまが、目の大切さを男の子にユーモラスに伝えます。目玉を動かす目の体操や、目を大事にする3つの約束など、役立つ内容もいっぱい！目を大切にする心を育む絵本です。

予防のために

- ① 予防接種を受けるようにする
- ② 外から帰つたら、必ずうがいと手洗いをする
- ③ 栄養のある食事と、水分をしっかりとる
- ④ 室内の湿度、温度に気をつけ、こまめに換気する
- ⑤ 室温は20℃前後、湿度は60%くらいを保つ
- ⑥ 人混みを避ける

たっぷりの睡眠も大切！



一緒に歩けばいいこといっぱい

歩くことで育つ子どもの体と心

- 車や電車、バス、自転車、ベビーカーなど、移動手段の便利さと引き換えに、子どもの歩く時間が減っています。そのため、運動能力に大きな影響を与える「土踏まず」が作られないまま成長する子どもの数も増えています。

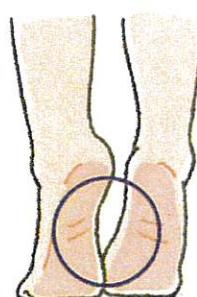


- 「あそこまで歩こう」などとゴールを決め、励ますことで、がんばる気持ちも育ちます。

歩くことは子どもの骨や筋肉を強くするだけでなく、足裏への刺激によって脳の血流も活発になります。歩くことの効果やメリットを知り、子どもと一緒に「歩く」ことをぜひ意識してみてください。

歩くことの効果

- ・骨や筋肉を強くする
- ・脳の血流をよくする
- ・ストレス解消
- ・安眠
- ・肥満防止



土踏まずがしっかりある足は、健康な足！

